

6 本時のねらい

アンケート結果から分かる ALT の地震に対する不安を解消し、安心して高山で生活できるように、「地震後の状況」や「必要な防災グッズとその有用性」などについて話すことができる。

7 本時の展開 (11 / 12)

過程	学 習 活 動	研究内容にかかわって
つかむ	1. Greeting 2. Small Talk 【Topic】 Why should we prepare water? 3. Today's Aim ・新しく高山市に来た ALT に調査したアンケートの結果をもとに、相談内容と本時の活動を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">Let's solve ALT's worry with your advice.</div>	研究内容① ALT から地震に対して心配していることを聞くことで活動の目的や必然性をもたせる。「地震後の状況が分からないから不安」「地震に備えて何を準備するといいか分からないから不安」という状況を明確にすることで、伝える内容を考えさせる。
	見通す 4. Thinking Time ・自分の考えをマッピング等で簡単にメモする。 5. Activity 1 (1) メモをもとに、自分の考えをペアで伝え合う。【録音】 (2) 聞き手は、相互評価の観点について、評価や助言を伝える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【相互評価の観点】 <input type="checkbox"/> 不安を解消するスピーチになっているか。 </div> (3) 評価や助言をもとに、別のペアで伝え合う。 6. Sharing Time (1) 代表生徒 1 名のスピーチを聞き内容面のよさを確認する。また、相互評価の観点として位置付ける。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【確認する内容面のよさ】 <input type="checkbox"/> 防災グッズについての情報 (有用性等) が具体的か。 </div>	研究内容② Sharing Time では、相手意識 (ALT のアンケート結果) を大切にした内容面 (防災グッズの有用性等が具体的か) での価値付けを行うとともに、生徒の実態 (Activity1) に応じてさらに内容を深めるために、ALT から「防災グッズの有用性をもっと理解するために、地震後の状況や問題点について具体的に教えて欲しい。」と生徒に伝える。 相互評価の観点を明確にすることで、よさや改善点を具体的に伝えられるようにする。
深める	深める <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【相互評価の観点】 <input type="checkbox"/> 「地震後の状況や問題点」を具体的にイメージできるか。 </div> (4) 仲間からの助言や全体交流での学びをもとに、マッピングの修正等、スピーチ内容を再構築する。 7. Activity 2 (1) 別のペアで伝え合う。 (2) 聞き手は、相互評価の観点をもとに、評価や助言を伝える。 8. Performance Time ・代表生徒 1 名が ALT にスピーチを行う。ALT から内容面で価値付けてもらうことで、本時の達成感を味わう。 ・本時の学びをもとに、再度最初のペアと伝え合うことでお互いの高まりを実感する。【録音】 ・聞き手は、評価や助言を伝える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【本時の終末で到達させたい姿】 I'm going to tell you what we should prepare for earthquakes. After earthquakes, there are dangerous things like the glass on the floor. If we walk on them, we will get injured. So, we can't get out of your house. It is important for us to prepare slippers. If we have slippers, we can walk safely with them. Can you guess where we should put them? If earthquakes happen at night, you can't see anything on the floor. So, we should put them by the bed. Please prepare for earthquakes to save your life. </div>	研究内容③ タブレットを活用して最初と最後のスピーチを録音し、Good Job Time で聞くことで、変容を実感できるようにする。 研究内容③ 実際に ALT にスピーチしたり、仲間からの評価が変化したりすることで、単位時間の深まりを実感したり、達成感を味わったりできるようにする。
	まとめる 9. Good Job Time ・録音した 1 回目と最後のスピーチを聞く。本時学んだことなどについて、ワークシートに自己評価を記入する。	評価規準【話すこと】 アンケート結果から、「地震後の状況」や「防災グッズの有用性」など、ALT が安心できる情報を話している。